

館長だより第36号（2023・4）

令和4年度春期企画展「岩橋千塚古墳群のはじまりー花山地区の古墳ー」開催について

冬期企画展「遺跡への眼差しーきのくに考古学研究の120年史ー」は、2月26日に終了いたしました。

和歌山県における考古学研究のさきがけとなる様々な事柄に焦点を当てた展示で、多くの方々にきのくにの考古学研究の120年についてご理解いただけたものと感じております。コロナ渦の中御来館いただいた皆様に感謝申し上げます。

3月5日（日）には、かねてより改修工事を行っております天王塚古墳の墳丘公開、および石室公開を実施いたしました、当日は多くのご参加を得て盛会のうちに終えることができました。石室公開では、多数の方々からお申し込みをいただきましたが、種々の制約、危険防止のため、抽選の結果となりましたことをお詫び申し上げます。

また3月19日には、コロナのため昨年一昨年と中止せざるを得なくなった「風土記祭り」について一部内容を変更して実施いたしました。特に事前の申し込みにもかかわらず、数多くの方々からお申し込みをいただきました。当日ご参加いただきました方々、とりわけ参加者の保護者の皆様には大変ご迷惑をおかけしたことと思っております。ここに感謝申し上げますと共に、当日の不手際などについて心よりお詫び申し上げます。

さて標記の企画展が3月18日から6月18日（日）までの予定で実施いたしますのでご案内いたします。

展示の趣旨は以下の通りです。

岩橋千塚古墳群は、総数900基にも及ぶ国内最大規模の群集墳です。古墳群は10地区に区分されており、このうち花山地区は、岩橋千塚古墳群の造営開始時期にあたる4世紀末から5世紀初頭に古墳がつくられ始める、いわば「岩橋千塚古墳群のはじまり」を象徴する地区といえます。一方で、岩橋千塚古墳群が継続する期間も連綿と古墳が造り続けられ、7世紀まで古墳が築造されていたことも明らかとなっています。しかし、花山地区の古墳は早くから開墾や開発による消滅の危機、盗掘に晒されたため、事前に調査が行われないうまま破壊などにより消滅した古墳が多数存在し、この地区の古墳の実態は不明瞭な部分も多くありました。

近年、地域の研究者による踏査記録の公開やこれまでに出土した埴輪・副葬品の研究の進展により、花山地区の古墳の実態や時期的な位置づけが、徐々に明らかになり始めています。本展では、記録類やこれまでの出土資料の展示を通じて、

古墳群造営の端緒となった花山地区の古墳に焦点をあて、その特徴や時期的な変遷について紹介します。

・展示構成と主な展示資料

第1章 花山地区における古墳の足跡

- | | | |
|-----------|--------------------------|---------------------|
| 伝和歌山市花山出土 | 石製模造品（複製） | 【当館蔵】 |
| 伝和歌山市花山出土 | 陶質土器壺・蓋杯 | 【当館蔵】 |
| 伝和歌山市花山出土 | 三角縁三神三獣鏡（複製） | 【当館蔵】 |
| 伝和歌山市花山出土 | 石見型埴輪、須恵器台付壺 | 【個人蔵】 |
| 伝和歌山市花山出土 | 円筒埴輪 | 【和歌山大学紀州経済史文化史研究所蔵】 |
| 伝和歌山市花山出土 | 土師器椀 | 【当館蔵】 |
| 伝和歌山市花山出土 | 土師器台付鉢 | 【個人蔵】 |
| 伝和歌山市花山出土 | 関西大学分布調査図 | 【和歌山市蔵】 |
| 花山地区 | 昭和40年代花山地区写真パネル（大野嶺夫氏撮影） | 【当館蔵】 |
| 花山地区 | 現在の花山地区写真パネル | 【国土地理院撮影】 |
| 花山地区 | 宮田啓二著資料 | 【当館蔵】 |

第2章 花山地区における古墳づくりのはじまり

- | | | |
|--------|----------|---------|
| 花山8号墳 | 鉄剣・玉類 | 【和歌山市蔵】 |
| 花山10号墳 | 玉類 | 【和歌山市蔵】 |
| 花山44号墳 | 鉄剣 | 【和歌山市蔵】 |
| 花山42号墳 | 鉄剣・鉄斧・鉄銚 | 【和歌山市蔵】 |
| 花山46号墳 | 鉄刀・刀子 | 【和歌山市蔵】 |

第3章 継続してつくられる花山地区の古墳

- | | | |
|-----------|--------------|--------------|
| 花山45号墳 | 埴輪・須恵器 | 【和歌山市蔵】 |
| 花山6号墳 | 埴輪・須恵器・玉類 | 【和歌山市蔵】 |
| 花山33号墳 | 須恵器・馬具・鉄銚・玉類 | 【和歌山県教育委員会蔵】 |
| 花山2号墳 | 埴輪 | 【当館蔵】 |
| 花山58・59号墳 | 埴輪 | 【当館蔵】 |

第4章 花山地区と岩橋千塚古墳群の終焉

- | | | |
|-----------|------------|---------|
| 花山9号墳 | 須恵器・鉄刀 | 【和歌山市蔵】 |
| 花山14号墳 | 須恵器 | 【和歌山市蔵】 |
| 伝和歌山市花山出土 | 緑釉 皿・緑釉 箸皿 | 【個人蔵】 |

・関連行事

春期企画展展示講座 令和5年4月16日（日）13:30～15:30

・開館時間・休館日

開館時間：9:00～16:30（入館は16:00まで）

休館日：毎週月曜日（月曜日が祝日または休日の場合は次の平日）

・入館料

一 般 190 円（20 名以上団体割引 150 円）

大 学 生 90 円（20 名以上団体割引 70 円）

※高校生以下、65 歳以上、障害者手帳等をお持ちの方および県内在住の留学生

御来観お待ちしております。